



●北学校給食センター(仮称)概要●

施設概要

- 所在地/桜川市羽田1008番地
- 敷地面積/8296.25㎡
- 延床面積/2121.87㎡
- 建物構造/鉄骨造2階建
- 調理能力/3,500食/日

事業費/8億9,043万1,500円(工事費のみ)

主な作業分室

検収室、器具洗浄室、油庫、ピーラー室、野菜下処理室、豆腐こんにやく仕分室、食品庫、仕分室、魚肉下処理室、煮炊調理室、サラダ和え物室、器具洗浄室、焼物・揚物室、アレルギー対応室、洗浄室、残菜庫、コンテナ室、前室

対象学校/公立幼稚園2園、小学校9校、中学校4校

配送方法/2t車4台・4コース

開始に向けて工事も順調に進んでいます。

今後は、岩瀬・大和・真壁(一部)地区の公立幼稚園および小・中学校を対象に、1日約3,100食の給食の調理・配送をすることになります。

一方で、将来的に児童・生徒数がさらに減少し、この施設だけで市内全学校の子どもたちに給食を提供することになった場合にも、それに十分対応できるだけの調理能力を持った施設です。

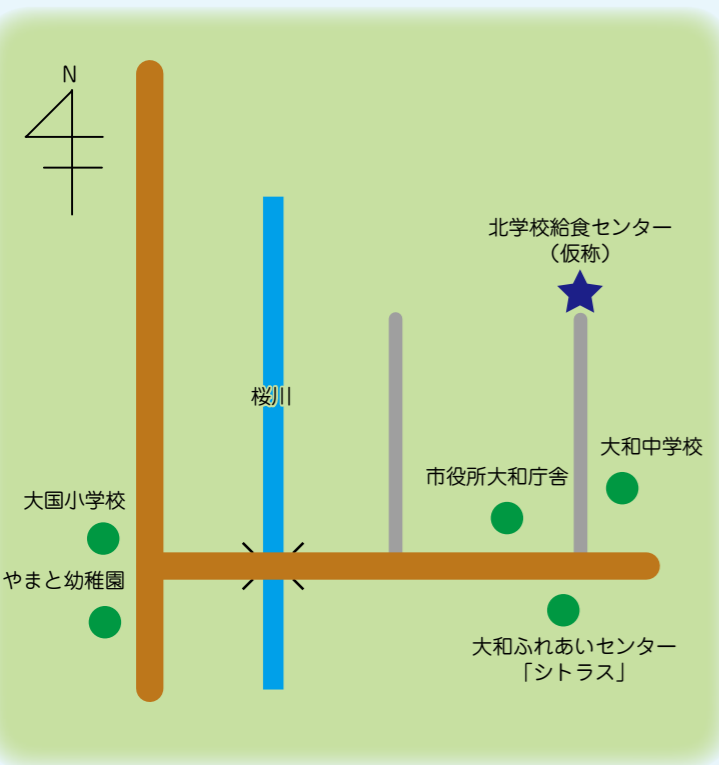
人間を含めた全ての動物は、「食べる」という行為から生きるエネルギーを得ています。つまり、「食べる」ということは、毎日の生活の根本であり「生きる力」の源です。

このことから、市として、今回の学校給食センター建設に伴い、子どもたちが、毎日しっかり給食を食べることの積み重ねが、健康的な生活の基礎になってほしいと願っています。

市では、公立幼稚園を含めた岩瀬地区すべての小・中学校に給食を調理・配送していた北学校給食センター(鎌田地区)の老朽化などに伴い、引き続き子どもたちに安全・安心で衛生的な学校給食を提供できるよう、最新鋭の設備を有し、1日3,500食まで調理可能な新たな学校給食センターを旧大和中学校跡地に建設中です。

北・南学校給食センターの2つの施設が、1日約4,300食の学校給食を19の公立幼稚園および小・中学校の子どもたちに提供してきました。

しかし、その施設のうち、昭和44年度に建設された北学校給食センターが、施設・設備の老朽化や国の定める学校給食衛生管理基準の改正などにより、現施設の改善を迫られ、平成24年度から、旧大和中学校跡地を用地とした新たな学校給食センター建設に着手。現在は、今年9月の稼働



子どもたちにおいしい給食を届けます

北学校給食センター(仮称)

改築工事